

9/24開催 第15回

親子ふれあい研修 ～動物と共生する森を創ろう～

平成29年9月24日（日）、気持ちの良い秋晴れの中、第15回目となる「親子ふれあい研修」を開催いたしました。

この研修会は、土地改良区の役割や農業水利施設（ダムや水路）の持つ多面的な機能を、地域住民に方々に広くご理解いただくことを目的とし、NPO法人紫波みらい研究所の協賛をいただき実施しているものです。今年度は、町内外から約30名、13組の親子にご参加を頂きました。



午前中は、山王海ダムにて施設見学を行い、ダムの役割や仕組み、農業水利施設の持つ多面的な機能について、学習をしました。その後、青空のもとでの堤体ウォーキングも楽しんでいただきました。

ピクニック気分でお弁当を食べたのち、午後からは、山王海ダム上流にある平成の森へ移動し、「動物と共生する森を創ろう」をテーマに、小野寺三郎さん（紫波みらい研究所理事）より森林の役割等について説明をしていただきました。その後、ヤマボウシの苗木の植樹体験、間伐体験や栗拾いを行いました。

普段は見ることのできない施設の見学や、なかなか経験できない植樹・間伐の作業で、子供たちは興奮気味でとてもいきいきとした様子でした。また、親子で協力して作業を行い、絆も深まり、思い出深い1日となったことでしょう。

これからも、多くの方に水土里ネットの役割を知っていただく活動を続けていきます。